

(1) 平成21年度・学校経営計画

建学の精神 ・ 綱領 ・ 校訓

- 建学の精神
「正己以格物」
人格、徳性の涵養並びに知性を錬磨し、社会の要請に応える。
- 綱領
高く志を立て、広く知を求め、深く理を探り、正しく生きる。
- 校訓
開拓
心身の鍛練を図ることにより、健全でたくましい実践力を養い未来を開拓する人間を育てる。
創造
豊かな知性と情操を養い、個性・能力を伸ばすとともに、文化遺産を継承し、時代にふさわしい文化を創造する人間を育てる。
協力
自ら努力を重ねるとともに、互いに人格を重んじ、他人と協力して社会の発展に貢献する人間を育てる。

目指す学校像（中・長期的展望）

生徒の希望進路実現に邁進し、県内随一の私立進学校としての矜持を保持する。

- (1) 「育てる」教育の目標の下、生徒一人ひとりの夢により添い、その夢の実現にむけて、全校一丸となって取り組む学校をめざす。
- (2) 確かな学力と豊かな人間性を基盤にして、誠実で気概があり、品位のある人間を育てる学校をめざす。
- (3) 校内外の活動に積極的な参加を奨励し、生徒が自信と誇りを持って通学できる学校をめざす。
- (4) 地元国公立大学並びに旧帝大クラス、著名私立大学へ毎年複数の合格者を出すとともに、40周年にむけて東大クラスへの合格者を出せるよう、学校力の向上に努める学校をめざす。

平成21年度の学校目標

- (1) 確かな学力と豊かな人間性を養い、生徒一人ひとりの希望進路実現のため、常に良質な教育活動を展開する。
- (2) 明るく節度ある学校生活の下、生徒に安心と安全を保證できる教育環境の整備と維持に努める。

平成21年度の指導の重点

- (1) 学習指導の充実
 - ・ 生徒の学ぶ意欲を引き出し、学力の向上を図る。
- (2) 生活指導の徹底
 - ・ 明るく節度を弁えた生徒を育てる。（挨拶、品位ある服装、時間厳守）
- (3) 進路指導の充実
 - ・ 生徒一人ひとりの能力を的確に把握し、計画的・組織的な進路指導を実施する。
- (4) 特別活動の振興
 - ・ 学校生活にうおいと喜びを見出し、人間力の向上を願って、特別活動への積極的な参加を促す。
- (5) 研修の充実
 - ・ 教師は常にその資質と指導力の向上に精励し、一致協力して学校力の向上を図る。

平成21年度の校務分掌の重点目標・具体的な取組

教務部

- 重点目標
生徒の学習意欲を育てる環境づくりをすすめる。
- 具体的な取組
 - ・ 「わかる授業づくり」を進めるため、教員自らが授業を振り返るための授業研究会を実施する。
 - ・ 「生徒の家庭学習時間の定着」を進めるため、複数の教員による予習・復習・課題の実践活動の委嘱研究を行う。
 - ・ 「生徒の言語活動の充実」を図るため、学年・分掌と連携して、学校行事の実施内容を見直す。
 - ・ 新指導要領の実施に向け、コースの特色を反映するカリキュラムづくりに着手する。

企画部

- 重点目標
入学者250名（定員）の確保。
- 具体的な取組
 - ・ 「体験入学」1000名以上、「受験講習会」500名以上の参加者を実現させる。
 - ・ ホームページを充実させるため、他の分掌との連携を図る。

管理部

- 重点目標
安全な施設の提供と安心して学べる環境の整備をすすめる。
- 具体的な取組
 - ・ 施設・設備の日常点検・整備改修を行う。
 - ・ 図書の実用と読書の啓蒙、視聴覚教材の充実と活用を進める。

生徒指導部

- 重点目標
服装容儀の徹底。
- 具体的な取組
 - ・ 登校時の玄関指導を各学年で実施する。
 - ・ 毎月の月末に各クラスの「状況調べ」を実施する。
 - ・ ポスター・新聞などを用い、生徒会による呼びかけを行う。
- 重点目標
特別活動の充実。
- 具体的な取組
 - ・ 生徒会行事のレベルアップを図る。
 - ・ 二高祭・体育祭・弁論大会に創意工夫。
 - ・ 生徒会のリーダーシップを養成する。

進路指導部

- 重点目標
進路指導関連項目の整備推進。
- 具体的な取組
 - ・ 学習指導項目（模試・講習・ゼミ・合宿）のガイドラインを整備する。
 - ・ 進路指導項目（講演会・ガイダンス・LHR）の体系化を進める。

保健部

- 重点目標
健康な身体づくりを支援する。
- 具体的な取組
 - ・ 要治療者の治療率を昨年以上にするとともに、3年生の麻疹予防接種率を90%以上にするとともに、

渉外部

- 重点目標
PTA各種委員会及び行事への参加率を向上させる。
- 具体的な取組
 - ・ 案内文書を適切な時期に配布する。

(2) 平成21年度・学校評価アンケート（生徒対象）の集計結果

評価項目	4	3	2	1	0	
						よくあてはまる そう思う
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	29.4%	54.7%	10.1%	2.2%	3.5%
	B 先生は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）をしてくれていると思いますか。	33.8%	42.8%	14.6%	3.6%	5.1%
	C NSP（土曜出校日）の小論文講座・コース行事は、将来、役に立つ内容だと思いますか。	21.6%	39.8%	21.0%	12.8%	4.9%
	D 二高は、生徒の心身に関する相談体制（カウンセリングなど）が、整備されていると思いますか。	23.8%	41.4%	15.9%	3.6%	15.3%
生活	E 二高生は明るく学校生活を送っていると思いますか。	31.2%	47.6%	12.5%	3.8%	4.9%
	F 二高生は、服装・髪型がきちんとしており、あいさつが身についていると思いますか。	13.2%	44.8%	29.3%	8.5%	4.2%
	G 先生は生活指導（服装指導・あいさつ・問題行動への対応など）がきちんとしてくれていますか。	31.5%	47.9%	13.3%	3.6%	3.6%
	H 二高では、運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	29.0%	38.5%	18.5%	8.9%	5.1%
進路指導	I 球技大会・文化祭・体育祭などの学校行事に、積極的に参加していますか。	47.9%	36.4%	10.4%	4.0%	1.3%
	J 二高では、生徒の一人一人のことをきちんと把握し、適切な進路指導が行われていると思いますか。	21.8%	43.9%	19.3%	5.3%	9.7%
その他	K 進路講演会・進路便り・進路センターなどで、進路に関する情報を十分に知ることができましたか。	20.7%	42.4%	20.7%	5.6%	10.6%
	L 二高の生徒募集用パンフレットや学校説明会で、二高の特色がわかりましたか。	18.3%	41.4%	22.0%	6.7%	11.6%
	M 二高の目標・進学実績・教育内容は、市内の他の私立高校とはっきりとした違いがあると思いますか。	23.8%	34.0%	17.7%	5.8%	18.7%
	N 二高は、校舎内外の清掃や補修活動など、学校の環境整備に積極的に取り組んでいると思いますか。	19.3%	43.6%	18.8%	6.7%	11.7%
	O 二高は、あなたにとって誇りの持てる学校ですか。	28.9%	41.0%	13.5%	7.2%	9.4%

(3) 平成21年度・学校評価アンケート（保護者対象）の集計結果

評価項目	4	3	2	1	0	
						よくあてはまる そう思う
学習	A コースの特色に応じた授業や行事が行われ、積極的に勉強できる環境が整えられていると思いますか。	24.9%	59.9%	5.5%	1.0%	8.7%
	B 教員は個別の学習指導（添削・質問への対応・二者面談など）を適切に行っていると思いますか。	20.1%	51.9%	12.1%	1.4%	14.5%
	C NSP（土曜出校日）の小論文講座・授業・コース独自の活動は、生徒にとって有益だと思いますか。	43.8%	44.4%	5.6%	2.1%	4.2%
	D 教員は授業方法を工夫し、生徒がわかるための授業を行っていると思いますか。	13.5%	51.6%	15.2%	1.0%	18.7%
生活	E 生徒は明るく学校生活を送っていると思いますか。	39.1%	55.0%	4.5%	0.7%	0.7%
	F 生徒の服装・髪型がきちんとしており、挨拶が身についていると思いますか。	15.6%	53.8%	21.1%	1.7%	2.8%
	G 教員による生活指導（服装指導・挨拶・問題行動への対応など）がきちんとして行われていると思いますか。	23.5%	54.7%	11.8%	1.4%	8.7%
	H 運動部および文化部の活動が、積極的に行われていると思いますか。	26.0%	46.0%	17.3%	3.5%	7.3%
進路指導	I 生徒の能力や適正をきちんと把握し、計画的・組織的な進路指導が行われていると思いますか。	17.0%	46.0%	18.0%	2.4%	16.6%
	J 進路講演会・学年保護者懇談会・進路便りによる進路情報の提供が、十分に行われていると思いますか。	20.2%	57.5%	13.2%	1.0%	8.0%
その他	K 講演会・学年保護者懇談会・母親研修会・公開授業日などに、都合が良ければ参加したいと思いますか。	24.2%	57.1%	12.5%	3.1%	3.1%
	L PTAの各種集会について、PR活動や案内文の配布時期は適切だと思いますか。	19.4%	63.9%	5.6%	2.1%	9.0%
	M 本校の目標・進学実績・教育内容は、市内の他の私立高校とはっきりとした違いがあると思いますか。	26.3%	43.6%	13.1%	1.4%	15.6%
	N 校舎内外の清掃や補修活動など、学校の環境整備に積極的に取り組んでいると思いますか。	18.0%	56.7%	12.1%	1.4%	11.8%
	O 本校の教育内容（授業・進路指導・生活指導）は、総合的に満足できるものですか。	18.0%	60.6%	11.1%	1.0%	9.3%

(4) 平成21年度・自己評価の中間報告 学校経営計画の取組についての評価

取組度の段階評価	4	きちんと取り組んでいる
	3	ほぼ取り組んでいる
	2	あまり取り組んでいない
	1	全く取り組んでいない

担当部署	今年度の分掌目標 (今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点・改善すべき点
教務部	生徒の学習意欲を育てる学習環境を育てる。	「わかる授業づくり」を進めるため、教員自らが授業を振り返るための授業研究会を実施する。	2	保護者・他校教員などを対象とした授業公開日を実施でき、教員自らが授業を振り返る機会を持つことができた。しかし、「わかる授業づくり」のための授業研究会を実施できずいる。
		「生徒の家庭学習時間の定着」を図るため、複数の教員による予習・復習・課題の実践活動の委嘱研究を行う。	2	進路指導部・学年が実施したスタディサポートの結果から、「家庭学習時間の定着」の対応策を具体化しなければならないが、その段階に至っていない。
		「生徒の言語活動の充実」を図るため、学年・分掌と連携して、学校行事の実施内容を見直す。	2	1学年では「学外学習発表会」を企画・実施している。このような取り組みを支援するため、生徒指導部・進路指導部・学年と連携しながら、来年度の年間行事予定などに具体的な行事を盛り込むようにする。
		新指導要領の実施に向け、コースの特色を反映するカリキュラムづくりに着手する。	2	平成24年度のセンター試験新方式、平成24年度入学生からの数学・理科の先行実施、平成25年度入学生からの全面実施の各段階に対応できるように、教育課程作成のためのタイムテーブルを作成した。現在は、センター試験新方式に対応する教育課程を作成している。
企画部	入学者250名(定員)の確保。	「体験入学」1000名以上、受験講習会500名以上の参加者を実現させる。	3	体験入学は目標を達成したが、実施日については平日開催を含めて検討の余地がある。受験講習会については、今後全力で取り組みたい。
		ホームページを充実させるため、他の分掌との連携を図る。	2	新たなホームページの立ち上げを完了した。内容の更新、更新のための作業については、早急かつ完全に各分掌に移管する。
管理部	安全な施設の提供と安心して学べる環境の整備を進める。	施設・設備の日常点検・整備改修を行う。	3	会議室の改修ができ良かった。古い設備については、点検するたびに整備に追われてしまい、「整備に終わりがけない」状態が続いている。
		図書の実践活動の委嘱研究を行う。	2	図書館の利用者も定着してきており良かった。視聴覚教材については一覧表を作成しており、今年度中には完成させたい。
生徒指導部	服装容儀の徹底。	登校時の玄関指導を各学年で実施する。	4	各学年教員が、毎日挨拶しながら指導にあたっている。
		毎月の月末に各クラスの「状況しらべ」を実施する。	1	計画までで、実際には実施できずいるのか残念である。
		ポスター・新聞などを用い、生徒会による呼びかけを行う。	2	新聞は発行したが、ポスターまでは実施できないでいる。
	特別活動の充実。	生徒会行事のレベルアップを図る。	3	各行事に創意工夫が見られた。特に弁論大会に質の高さを感じた。
二高祭・体育祭・弁論大会に創意工夫。		4	二高祭を今までと違ったものにしようとの努力の跡がみられた。	
生徒会のリーダーシップを要請する。	3	生徒会長を中心に随所にリーダーシップが発揮された。		
進路指導部	進路指導関連項目の整備推進。	学習指導項目(模試・講習・ゼミ・合宿)のガイドラインを整備する。	2	学年との連携を図りながら進行させているが完成に至っておらず、年度内に完了したい。
		進路指導項目(講演会・ガイダンス・LHR)の体系化を進める。	2	各項目の実施は滞りなく行われているが、それらの関連づけが今一つである。教務部と相談を進め完成させたい。
保健部	健康な身体づくりを支援する。	要治療者の治療率を昨年以上にすると他、3年生の麻疹予防接種率を90%以上にすると。	3	3年生の麻疹予防接種率は、7月段階で47%(昨年42%)である。今後の呼びかけによって目標達成を図りたい。新型インフルエンザが前面に出ている中で麻疹対策としては、1週間な方か。
渉外部	PTA各種委員会及び行事への参加率を向上させる。	案内文書を適切な時期に配付する。	3	確実に保護者の手元に届いているかを確認できずいる。

(5) 平成21年度・自己評価の最終報告 学校経営計画の達成についての評価

達成度の段階評価	4	きちんと達成できた
	3	ほぼ達成できた
	2	あまり達成できなかった
	1	全く達成できなかった

今年度の指導の重点 (今年度の学校目標達成のため、今年度、重点的に取り組むべきもの)		達成度	次年度に - 継続していきたい成果・改善すべき課題
(1) 学習指導の充実	生徒の学ぶ意欲を引き出し、学力の向上を図る。	3	ゼミ・放課後学習などの充実が進んでいるが、授業研究や生徒個々の意欲を引き出す研究を進めなければならない。キャリア教育等を透して、夢を具体的な目標に転換させ学習意欲に繋げる工夫が求められる。また、学習量・量の不足改善のため、家庭学習の習慣化を図る必要がある。
(2) 生活指導の徹底	明るく節度を弁えた生徒を育てる。(挨拶、品位ある服装、時間厳守)	3	明るく挨拶や適切な言動は身につけてきているが、服装や遅刻に関しては指導を継続する必要がある。基本的な生活習慣の確立には、家庭との連携をさらに強めなければならない。
(3) 進路指導の充実	生徒一人ひとりの能力や適性を的確に把握し、計画的・組織的な進路指導を実施する。	3	スタディサポートや外部講義等を通じて生徒個々の現状把握までできている。その現状を踏まえた指導の基本ラインはできているが、3年間を見通し、その流れを意識した上での指導には至っていない。俯瞰的な視点を取り入れ、分掌と学年の連携をもっと図るべきである。
(4) 特別活動の振興	学校生活にうらおいと喜びを見出し、人間力の向上を願って、特別活動への積極的な参加を促す。	3	部活動は例年以上に健闘し、特に文化部では全国大会へ出場した部もある。学校行事の際の生徒の高揚感を学習活動へも生かしていきたい。学外活動での成績は顕著なものがあるが、個人的活動から組織立てた取り組みへと進展させる必要がある。
(5) 研修の充実	教員は常にその資質と指導力の向上に精励し、一致協力して学校力の向上を図る。	3	個別の研修により教員個々の資質の向上は図られているが、研修内容が全体に浸透する機会に乏しく、一致協力する段階に達していない。縦横の連携を強くし、個人の資質向上から校組織としての向上に結びつくようにしたい。

担当部署	今年度の分掌目標 (今年度の指導の重点達成のため、分掌で掲げた目標)	今年度の具体的取組 (今年度の分掌目標達成のため、具体的に取り組むべきもの)	取組度	取組の評価できる点・改善すべき点
教務部	生徒の学習意欲を育てる学習環境を育てる。	「わかる授業づくり」を進めるため、教員自らが授業を振り返るための授業研究会を実施する。	2	授業公開日が実施でき、教員自らが授業を振り返る機会を持つことができた。しかし、「わかる授業づくり」のための授業研究会は実施できなかった。今後は授業公開日のアンケート結果などを各教員に還元し、「わかる授業づくり」をサポートしていきたい。
		「生徒の家庭学習時間の定着」を図るため、複数の教員による予習・復習・課題の実践活動の委託研究を行う。	2	「家庭学習時間の定着」の対応策を具体化できなかった。各学年が実施している項目で有効なものを、他学年でも実施できるように来年度の特別活動の年間計画などに反映させていきたい。
		「生徒の言語活動の充実」を図るため、学年・分掌と連携して、学校行事の実施内容を見直す。	2	1学年では「学外学習発表会」を企画・実施している。このような取り組みを軌道に乗せるために、担当学年・教科を支援していきたい。また、来年度の年間行事予定などに盛り込めるものがあれば、具体的に盛り込んでいきたい。
		新指導要領の実施に向け、コースの特色を反映するカリキュラムづくりに着手する。	3	平成24年度のセンター試験新方式、平成24年度入学生からの数学・理科の先行実施、平成25年度入学生からの全面実施の各段階に対応できるように、教育課程作成のためのタイムテーブルを作成した。現在は、センター試験新方式に対応する教育課程を作成している。
企画部	入学者250名(定員)の確保。	「体験入学」1000名以上、受験講習会500名以上の参加者を実現させる。	3	体験入学はほぼ目的を達成したが、受験講習会は新型インフルエンザの影響があって、300名の参加であった。しかし、受講者のアンケートは、大部分が良い評価であった。
		ホームページを充実させるため、他の分掌との連携を図る。	3	新たなホームページの立ち上げは完了した。更新作業は11月に各分掌に完全移管した。
管理部	安全な施設の提供と安心して学べる環境の整備を進める。	施設・設備の日常点検・整備改修を行う。	3	会議室の改修ができて良かった。設備は点検する毎に改修項目が増え、大変である。化学薬剤などの管理指導が不十分であった。
		図書の実践と読書の啓蒙、視聴覚教材の充実と活用を進める。	3	図書館の利用者も定着し、昨年比1.5倍増で良かった。本校独自の視聴覚教材ソフトのリストを完成できて良かった。
生徒指導部	服装容儀の徹底。	登校時の玄関指導を各学年で実施する。	4	各学年教員が、毎日挨拶しながら指導にあたっている。冬期のセーターの着用指導が今ひとつ不徹底である。
		毎月の月末に各クラスの「状況しらべ」を実施する。	1	計画までで、実際には実施できずいるのが残念である。次年度は4月からスタートさせたい。
	特別活動の充実。	ポスター・新聞などを用い、生徒会による呼びかけを行う。	2	新聞は発行したが、ポスターまでは実施できない。次年度はコンクール形式で行いたい。
		生徒会行事のレベルアップを図る。	3	各行事に創意工夫が見られた。特に弁論大会に質の高さを感じた。更に高いものを目指したい。
進路指導部	進路指導関連項目の整備推進。	二高祭・体育祭・弁論大会に創意工夫。	4	二高祭を今までと違ったものにしようとの努力の跡がみられた。全体的に満足できるものであった。
		生徒会のリーダーシップを要請する。	3	生徒会長を中心に随所にリーダーシップが発揮された。随所にそのことが感じられた。
保健部	健康な身体づくりを支援する。	学習指導項目(模試・講習・ゼミ・合宿)のガイドラインを整備する。	3	授業を中心とした学力の向上を柱とし、その肉付けとしての各指導項目の狙いを再確認し、且つ運動性を高めることで一層の効果向上を図りたい。
		進路指導項目(講演会・ガイダンス・LHR)の体系化を進める。	3	上記の目標と同様、各項目が効果的に連動し、3年間の流れを提示することが必要である。
渉外部	PTA各種委員会及び行事への参加率を向上させる。	案内文書を適切な時期に配付する。	3	メールの送信(実施している学校も多数あり)も考慮すべき時にきているかもしれない。個人情報保護の観点から問題点は残るが、